

にほんごがっきゅうつうしん 日本語学級通信

えどがわくりつかさいちゅうがっこう
江戸川区立葛西中学校
にほんごがっきゅうつうしん だい 12 号
れいわしちねんにがつとおにち
令和7年2月10日

さむ いちだん まじき
寒さがまた一段と増す時期になりました。

にがつ いちねん いちばんさむ つき い
2月は、一年で一番寒い月とされています。

にほん まいとし いちにかい ゆき ふ く
日本では、毎年、だいたい1, 2回は雪が降ります。みなさんの国で

ゆき ふ
は、雪が降りますか？

ゆき ふ ゆき ゆき つく ゆきがっせん
雪が降ると、雪だるまや、雪うさぎ、かまくらを作ったり、雪合戦を

あそ
して遊びます。

あきたけん かくち つた みんぞくぎょうじ つく
★かまくら・・・秋田県など、各地に伝わる民族行事。また、作られる

せつどう
雪洞のこと。

ゆきがっせん ゆき まる な あ あそ
★雪合戦・・・雪を丸めて投げ合う遊び、ゲーム。



せつぶん にがつふつか
節分(2月2日)

せつぶん かくきせつ はじ ひ りっしゅん りっか りっしゅう りっとう まえ
節分は、各季節の始まりの日(立春・立夏・立秋・立冬)の前の

ひ せつぶん きせつ わ いみ えどじだい
日のこと。節分とは、「季節を分ける」ことも意味している。江戸時代

いこう とく りっしゅん まいとしにがつよつか ぜんじつ き ばあい おおい
以降は、特に立春(毎年2月4日ごろ)の前日を指す場合が多い。

ことし にがつふつか いっばんてき おに そと ふく うち こえ だ
今年は、2月2日。一般的には「鬼は外、福は内」と声を出しながら、

ふくまめ い だいず ま ねんれい かず ひと おお まめ
福豆(煎り大豆)を撒いて年齢の数だけ(もしくは1つ多く)豆を

た やくよ おこな げんかん じゃきよ ひいらぎいわし かざ
食べる厄除けを行う。また、玄関などに邪気除け柵(さく)などを飾る。

えほうまき
恵方巻

せつぶん えほう む た
節分に恵方を向いて食べるとよいとされる。

いっしゅ えんぎもの き わ ふとまき
一種の縁起物である。「切り分けられていない太巻き

すし
寿司」のこと。

かんさいけん えほう む ふとま すし まる
関西圏においては、恵方に向かって太巻き寿司(「丸かぶり」

まる すし よ むごん ほおぼ
「丸かぶり寿司」とも呼ばれる)を無言で頬張り

た ねが かな どくじ しょくぶんか
ながら食べると願いが叶う、という独自の食文化である。

ことし えほう なんなんとう
今年の恵方は、南南東である。

*インフルエンザが、日本中でこれまでに例がないほど流行しています。

てあら せき いた ひと まわ ひと
手洗い、うがいをしっかりと、咳やのどの痛みがある人は、周りの人に

うつさないために、マスクをきちんとつけましょう。

